りんどう

平成26年10月28日 発行

第65回りんどう祭 「奏造 ~深まる絆 広がる響き 繋がる想い~」

9月26日(金), 27日(土)に「奏造 ~深まる絆 広がる響き繋がる想い~」のテーマのもと,第65回りんどう祭が開催されました。今年から音楽会をりんどう祭に組み入れ,日頃の学習の成果を発表する場として充実した2日間になりました。



<美術部が制作したステージバック>

また、2日目にはPT Aバザーも行われ、大勢 の来客でにぎわいました。



<音楽会での全校合唱>







<バザー>

2学期中間テスト前の学習相談

中間テスト3日前の10月3日(金)に「学習相談」を行いました。 教室で自習しながら、希望する生徒が特別教室等に待機する教科担 任に質問に行くことができる時間です。初めての試みなので、どの くらいの生徒が質問に行くか心配していましたが、どの教科も時間 が足りなくなるほど多くの生徒が来ていました。積極的に学ぼうと する姿にうれしくなりました。



2年生 3日間の職場体験学習

10月15日(水)から17日(金)まで、地域の事業所で2年生が職場体験学習を行いました。昨年度から3日間になり、「社会における体験的な活動を通して自ら設定した『14歳の問い』を追究しながら、自己を見つめ、よりよい自分の生き方や希望を見出していくこと」をねらいとして実施しています。10月末には1年生も参加して報告会が行われます。



3年生 連合音楽会

10月9日(木)に3年生が「長野上水内中学校連合音楽会」に参加しました。今年度から長野市内の学校だけでなく上水内郡の学校も加わり、さらに大きな演奏会になりました。

本校3年生は第1班で『友 ~旅立ちの時~』と『いつまでも』も演奏し、ホクト文化ホールの大ホールに息の合った歌声を響かせていました。演奏後の拍手も大きく、聴いていた方々からたくさん賞賛のお言葉をいただいたとのことです。





教育課程研究協議会「健康教育」

10月21日(火)に健康教育の研究会が行われました。姿勢をテーマに取り組んで3年。昨年度から始めた「てぬぐい体操」に加え、今年は保健委員会がリードして「リズム体操」を行いました。これは、肩胛骨と大腰筋を鍛えてよい姿勢を作ろうというもので、市の体育指導員の方の助言をいただきながら作り上げてきました。当日は全校集会として、保健委員会の進行で行われました。



苗木のホームステイ

10月24日(金)に環境委員会が「苗木のホームステイ」の作業を行いました。これは、再来年に長野県で開催される「全国植樹祭」に向けて、ドングリの苗を学校で育てていくというものです。

当日は、地方事務所の担当者にご指導いただきながら、ポットに ドングリの種をまいていきました。これから大切に育てていきます。 また、長野ケーブルテレビによる取材もありました。

9月の校長講話より 「いじめの芽を摘もう」

<「いじめ」の定義を知っていますか >

文部科学省は「① 自分より弱い相手に対して一方的に、②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、③相手が深刻な苦痛を感じている」という3項目を満たした場合を「いじめ」と定義しています。

く「いじめ」は大きく3つに分類することができます >

- ①言葉によるいじめ(脅し,悪口,噂など)
- ②間接的ないじめ(無視,仲間はずれ,物を隠す,落書き,メールやインターネット上での 誹謗中傷など)
- ③直接的ないじめ(使い走り、金銭や物の強要、暴力など)

<「いじめ」を許さない学校・学年・学級を築いていこう >

- ・弱い者をいじめることは決して許されない行為であることを全員で確認しよう。
- 見て見ぬふりの傍観者を許さないようにしよう。
- ・意見が異なる友人とも話し合いや交流を行い、幅広い人間関係をつくろう。
- 『これはいじめではないか』と思われることを書き出し、『どうしたら居心地のよいクラスになるか』を話し合って<u>『いじめの芽』を摘んでいこう</u>。